

【参考】

1 登壇者プロフィール

<スペシャルセッション・トークセッション登壇者>

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ

専務理事 佐野 正昭 氏

1979年東京都生まれ、東京工業大学修了。2005年にアーサーDリトルジャパン株式会社に入社し、IT・デジタル・エレクトロニクス・飲料・食品・化粧品などの業界の事業戦略、中長期戦略、新規事業戦略、R&D戦略、営業戦略、マーケティング戦略、組織改革等のプロジェクトを担当。2016年より公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(B.LEAGUE)に参画。経営企画、クラブライセンス、アリーナ推進、社会的責任活動、官民連携、まちづくり、マーケティング、デジタル領域、パートナーシップ、新規事業、映像制作、人的資本経営の推進などの責任者を歴任し、2023年より専務理事に就任。

<キーノートスピーチ・トークセッション登壇者>

株式会社サンリオ 執行役員 グローバル統括本部・グローバルパートナー開拓室

(兼) デジタル事業本部・デジタルライセンス部

山本 太郎 氏

東京都出身。米国大学卒業後、1991年ソニー入社。セールス・マーケティング領域を中心にキャリアを築き、約20年にわたり海外拠点での事業運営を歴任し、2012年よりインドにて携帯電話事業のカントリーヘッドとして事業全体を統括。2016年の帰国後はソニーグループのスポーツテクノロジー企業「ホーク・アイ」において、日本およびアジアパシフィック地域の事業責任者としてサッカーのVARや野球のトラッキングなどのサービス展開を主導。

「三笥の1ミリ」で知られる判定技術や、域内のスポーツビデオ判定サービス導入の多くに関与。2024年よりサンリオにてIP×スポーツ領域の事業プロデュース、デジタル分野のライセンス事業、海外戦略立案、法人支援、グローバルパートナー開拓などに従事。

<トークセッション モデレーター>

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

パートナー 岡田 明 氏

国内大手コンサルティング会社のコンサルタントとして流通・不動産・金融などの多様な業界の変革プロジェクトに従事。その後、外資系総合IT会社にて海外の先端スポーツビジネス、テクノロジー活用ナレッジを日本に導入し、プロスポーツ球団のデジタル戦略、アパレル事業支援、スタジアム・アリーナ活用などのプロジェクトに携わった後2020年にEY Japanに参画。スポーツコンテンツを中心とした「価値循環モデル」を掲げ、スポーツIPとベニユーの一体運営・デジタルによる価値拡大の実績を多数有する。

2 あいちスポーツイノベーションプロジェクトについて

(1) 目的

STATION Aiオープン、IGアリーナの開業、アジア・アジアパラ競技大会を始めとする国際スポーツ大会の開催などを起爆剤として、産学官等の連携により、スポーツ分野のイノベーションを推進し、革新的な事業・新サービスの創出や県内外への展開に取り組むことで、スポーツの成長産業化及びスポーツを通じた地域活性化を図る。

(2) コンソーシアム

プロジェクトの推進母体として、2024年6月にコンソーシアムを設立。

| | |
|------|--|
| 名称 | あいちスポーツイノベーションコンソーシアムAiSIA |
| 参画団体 | 大学、スポーツチーム、企業、スポーツ関連団体等 (121団体：2026年6月10日現在) |
| 体制 | 会 長：愛知県知事 副会長：株式会社中日新聞社取締役メディアビジネス担当 名古屋商工会議所常務理事・事務局長 公益財団法人愛知県スポーツ協会理事長 |
| 事務局 | 愛知県（代表事務局）、株式会社中日新聞社 |

(3) コンソーシアムの取組の3つの柱

【柱1】 スポーツ産業をささえる人材の育成

【柱2】 アスリート・スポーツチームの価値向上

【柱3】 スポーツと他産業の融合

※ SPARK TALK は、柱を横断して取り組む、スポーツに関連するイノベーションの情報
発信・機運醸成のための事業として実施